

# 小問

## 小論文（外国学校出身者） 令和四年度

### 注意

- (1) 「解答はじめ」というまで開いてはいけない。
- (2) 問題は一冊（本文九ページ）、下書用紙は二枚、解答用紙は二枚である。下書用紙は問題冊子の中にはさみこんであるので引き抜いて使ってよい。
- (3) 全部の解答用紙に受験番号を書くこと。受験番号は次の要領で明確に記入すること。

(例) 受験番号 G9101 番の場合

G	9	1	0	1
---	---	---	---	---

- (4) 解答は解答用紙の所定の位置に書くこと。他の所に書いても無効である。字数などの指示がある場合は、その指示に従って書くこと。解答文はよこ書きとする。
- (5) 解答用紙の余白は採点者が使用するので、誤字脱字の訂正のほかには使ってはいけない。
- (6) 書き損じても、かわりの用紙は交付しない。
- (7) 試験終了後、問題冊子と下書用紙は持ち帰ること。

次の文章を読んで、後の問一と問三に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点  
から、公開していま  
せん。

著作権保護の観点  
から、公開していま  
せん。

著作権保護の観点  
から、公開していま  
せん。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。



著作権保護  
の観点か  
ら、公開し  
ていませ  
ん。

出典：アビジット・V・バナジー、エステル・デュフロ著、(村井章子訳)『絶望を希望に変える経済学』(日本経済新聞出版、二〇二〇年)。ただし、本文の一部に改変および省略がある。

設問

問一 傍線部(ア)について、その理由を本文に即して三〇〇字以内で説明しなさい。

問二 傍線部(イ)について、その理由を本文に即して三〇〇字以内で説明しなさい。

問三 本文で論じられている移民・移住の政策について、日本が直面する課題に対してこれらの政策の是非を考えたとき、あなたの考えを一〇〇〇字以内で論じなさい。なお、日本が直面する課題を具体的に明確にしたうえで、本文で論じられている政策の経済合理性や懸念点を踏まえながら論じること。